

「東日本大震災」 公共土木施設の応急復旧状況【道路編】



内海橋に車両が散乱(国道398号)



津波に押し流された道路(奥松島松島公園線)



船舶が道路を寸断(石巻港線)



路面が流出(石巻女川線)



電柱などが道路を遮断(女川牡鹿線)



アンダーパスが水没(矢本河南線)



土砂と瓦礫で埋没(国道398号)



道路両側に山積みとなった瓦礫(国道398号)

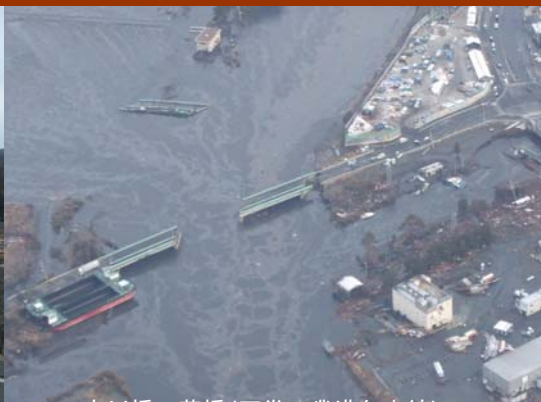


津波により流出した路面(国道398号)

平成23年9月 宮城県 東部土木事務所



海岸沿いの道路はガレキで埋没(石巻鮎川線)



定川橋の落橋(石巻工業港矢本線)



地震による崩壊(牡鹿半島公園線)

地震の概要

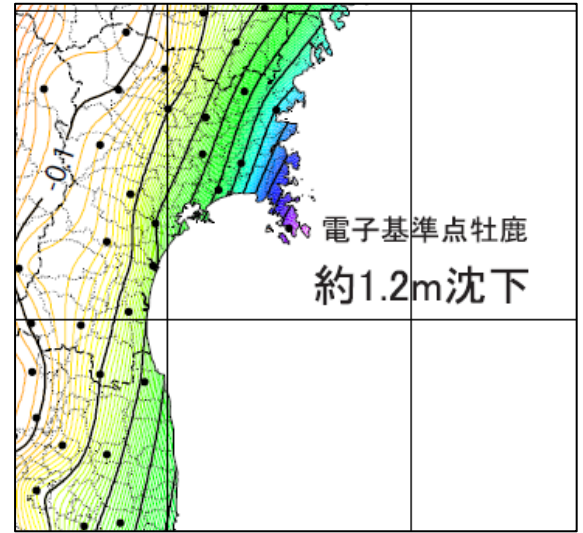
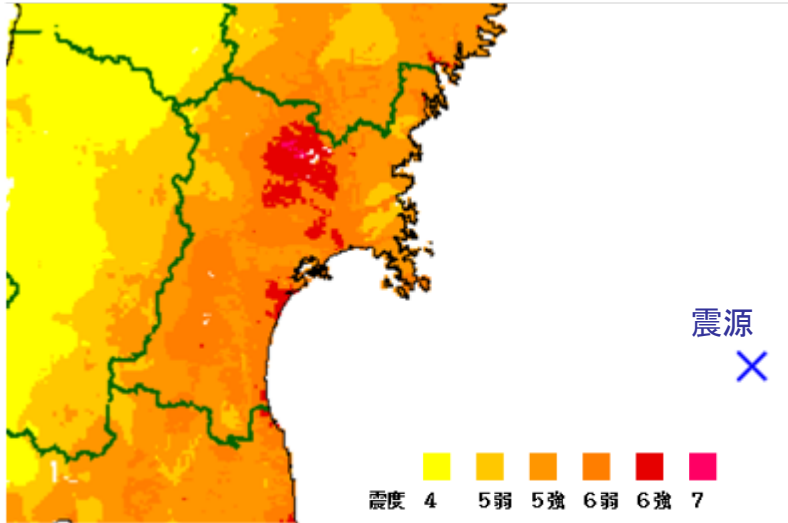
地震発生:平成23年3月11日14時46分

震源:宮城県三陸沖(牡鹿半島の東南東約130km)深さ約24km(暫定値)

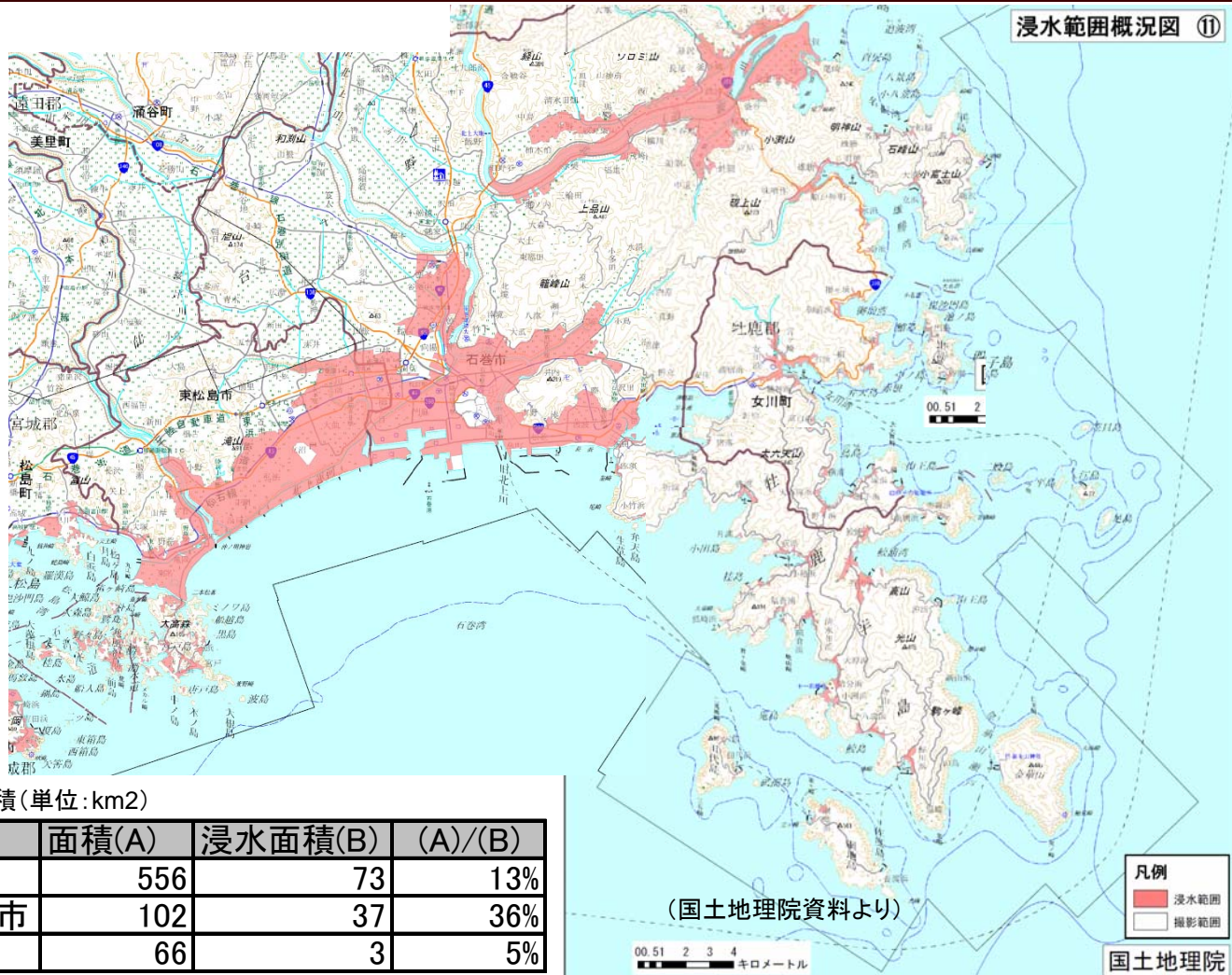
地震の規模:Mw9.0

この地震により、宮城県栗原市で震度7(2933ガル)を観測したほか、全国で震度6強~1を観測し、北海道から九州・沖縄にかけて大津波・津波の津波警報が発表されました。

電子基準点「牡鹿」(宮城県石巻市)が、東南東方向へ約5.3m動き、約1.2m沈下するなど地殻変動が観測されました。



津波被害の概要



浸水面積(単位:km²)

	面積(A)	浸水面積(B)	(A)/(B)
石巻市	556	73	13%
東松島市	102	37	36%
女川町	66	3	5%

凡例
 浸水範囲
 撮影範囲
 国土地理院

被害概要

平成23年3月11日に発生した地震・津波の影響により、瓦礫による埋塞、地盤沈下に伴う浸水、落橋、法面崩壊等により、複数の地区で孤立状態となりました。

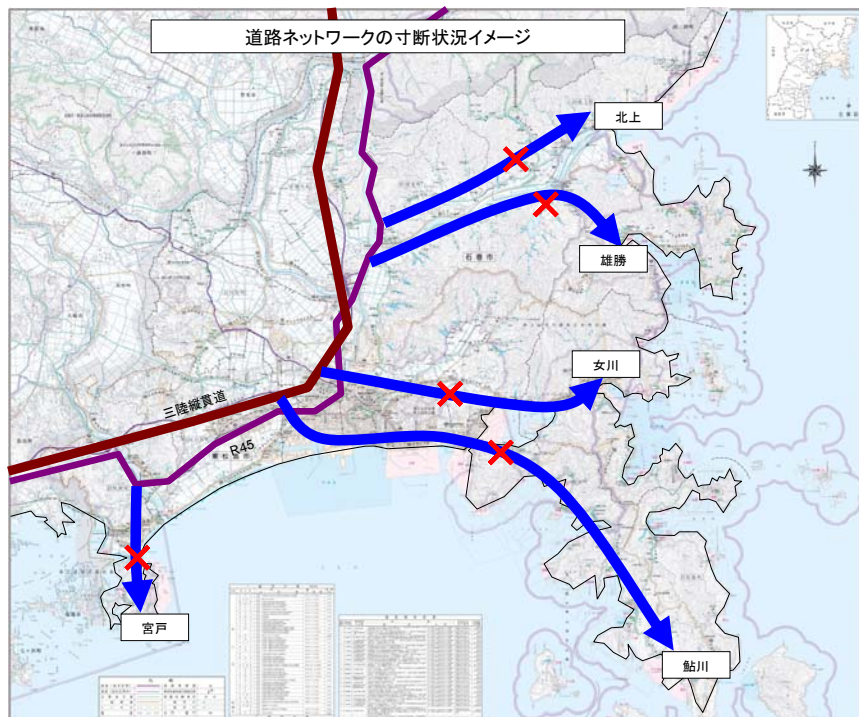
この状況を踏まえ、緊急物資の輸送や円滑な復旧活動のため、復旧への第一歩として、早期に陸路による孤立解消を図りました。



奥松島松島公園線 松ヶ島橋背後が津波により流出



石巻女川線 日和大橋付近の瓦礫や土砂の堆積状況



国道398号 新北上大橋の落橋(黄色)
河北桃生線 北上川堤防上の道路が流出(赤色)



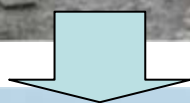
国道398号 渡波地区の瓦礫堆積状況



国道398号 鹿妻地区の瓦礫堆積状況

応急復旧状況(1)

国道398号 内海橋



応急復旧状況(2)

国道398号 石巻市湊地区

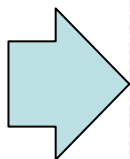


応急復旧状況(3)

女川牡鹿線 野乃浜橋



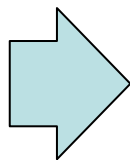
国道398号 石巻市八幡町地区



石巻鮎川線 十八成浜地区



牡鹿半島公園線 原子力PRセンター付近



応急復旧状況(4)

松島奥松島公園線 松ヶ島橋



松島奥松島公園線 松ヶ島橋付近



国道398号 針岡地区



国道398号 内海橋



応急復旧状況(5)

釜谷大須雄勝線 尾崎橋



通行確保

国道398号 新北上川大橋



工事中

石巻工業港矢本線 定川橋



工事中

地盤沈下に伴う冠水対策

地震による地盤沈下の影響で、潮位の変動に伴い冠水する区間が発生し、応急的に道路を砕石で嵩上げています。冠水箇所については、当所ホームページを参照ください。

URL : <http://www.pref.miyagi.jp/et-dbk/doukan/sinsui.html>

冠水状況



国道398号 道路の嵩上げ状況



女川1



折立



女川2



浦宿

各機関からの応援

道路の応急復旧活動には、早期に孤立解消を図るため、自衛隊の御協力をいただきました。

また、北海道、秋田県、三重県、佐賀県、熊本県から職員の応援をいただき迅速な復旧活動に努めています。



自衛隊による応急対策



災害復旧支援チームの作業状況

こんなこともやっています

各方面から支援・応援で来ていただいた方々が、迷わず目的地に到着出来るように案内看板を設置しています。



←ホームページによる
情報発信



←被災概要リーフレットに
よる情報提供

応急対策状況は、災害対策会議などをとおして、関係機関に情報発信しています。



被災情報が集約され応急復旧対策を検討



復旧情報は関係機関との災害対策会議で情報伝達



各機関の復旧活動

問い合わせ先

宮城県 東部土木事務所

住所:石巻市東中里二丁目1番1号

電話 0225-95-1151

HP:<http://www.pref.miyagi.jp/et-dbk/index.htm>